

第2回 天神川水系土砂管理技術検討会 議事概要

1. 日 時：令和7年2月17日（月） 10:00～12:00

2. 場 所：倉吉河川国道事務所 1F 第5会議室及びWeb開催（Microsoft Teams）

3. 出席者

・鳥取大学 学術研究院 工学系部門

教授	三輪	浩
准教授	梶川	勇樹
准教授	和田	孝志
主任研究官	赤澤	史顕
交流研究員	小橋	力也
上席研究員	山田	浩次
上席研究員	水草	浩一

7名出席

・事務局：倉吉河川国道事務所

	副所長	稲田	一敏
河川管理課	課長	松尾	至哲
	係長	中尾	勇貴
	係員	小山	大貴
	係員	松尾	智哉

4. 議事内容

- （1）第1回技術検討会及び第5回連絡協議会での討議内容
- （2）既往文献の整理・検討方針
- （3）天神川における二極化の現状
- （4）二極化に対する要因
- （5）現状の取り組み状況
- （6）土砂管理対策案の策定
- （7）モニタリング(案)
- （8）今後の課題
- （9）今後のスケジュール

5. 配布資料

資料-1 天神川水系土砂管理技術検討会 規約

資料-2 「天神川水系の土砂管理計画(案)」に関する技術資料

資料-3 天神川土砂管理計画(案)

資料-4 今後のスケジュール

6. 会議概要

天神川水系における二極化に対するメカニズムの想定や、その要因となる事象の土砂移動現象の把握等の結果について説明した。また、出席者からの学術的、技術的内容の意見、助言をいただき、これを資料へ反映することで了解を得た。

【出席者からの主なご意見】

(1) 資料-2 天神川水系の土砂管理計画（案）に関する技術資料

○天神川及び小鴨川の二極化の代表箇所を抽出しているが同様の視点で実施されているか。その評価としての優先順位はどうか。同様に天神川についても記載する方向で考えてもらいたい。
→一次抽出として、河川環境の劣化がみられる区間を抽出したうえで、平均河床高と最深河床高での評価を行い、中でも砂州高が過去の横断から発達しているような箇所を抽出している。

→記載する方向で考えます。(P12, P13)

○天神川 4.4k 地点等を評価しているが、大きな直接要因なのかどうかという分析は難しいのでしょうか。

→断定するのは難しいが、想定を行っています。

○土砂量が増加するためには、堰はなかった方が良いという考えでしょうか。

→堰は、流下能力の確保及び、土砂供給の面でもないほうが良いと判断していますが、統合等の可能性も含めて検討する必要があると考えています。

○土砂量を比堆砂量（km²）という表現が良いのではないのでしょうか。相対比較として表示したほうが良いと思います。

→流域面積での比率を出してみても、考えたいと思います。(P26)

○計画堆砂量の議論になってくるので、100年のトレンド線を記載してほしい。計画堆砂の100年の堆砂ラインを示してほしい。

→ダム堆砂（100年）のラインとイベント等の確認をして記載します。(P26, P33)

○累積摩擦速度とは、定義を書いてほしい。

→定義を記載します。(P23)

○植生管理は、今はされていますか。できれば記載していただきたい。

→植生管理を確認して、対策として追加資料としたいと思います。(P46)

○支川の影響を考えなくてもよいのでしょうか。現状の取り組みとか評価はないのでしょうか。

→現在は実施していないため、考えてみたいと思います。

○二極化についてのメカニズムに対して実施する対策を記載する方法はないか。

→現在の取り組みを追加させていただいて、二極化に対する対応を追加したいと思います。(P46)

○土砂管理の目標として、取水口周りの河床高を取り上げることが良いのか。

→ダムの機能を維持するためには必要となるため、目指すべき姿も含めて検討します。

(P40, P50, P51, P52)

○二極化の懸念区間について河道の横断測量を実施したほうが良いのではないか。

→もう少しモニタリングについて具体的に記載したいと思います。(P54)

○河口砂州の砂州高の言及がないのですが、どういったことを実施しているのか。

→どういったことを記載しているのかを確認したいと思います。

(手持ち資料に記載)

○二極化に絞った形でよいのでしょうか。土砂管理がメインであり、二極化だけに絞るのはどうか。

→本資料は、第1回技術検討会の指摘を踏まえ、作成した技術資料です。本計画の趣旨を考えながら、考えていきたいと思います。(資料-3の構成を変更)

(2) 資料-3 天神川土砂管理計画(案)について

特になし。(PPTでの指摘により対策の箇所に記載し、構成を変更)

(3) 資料-3 今後のスケジュール

特になし。

以上